

平成18年12月15日



電気ストーブ（ハロゲンヒーター）の事故について（注意喚起）

独立行政法人 製品評価技術基盤機構（本部：東京、理事長：御園生 誠、略称：n i t e（ナイト））は、電気ストーブ（ハロゲンヒーター）からの発火事故について、別紙のとおり事故情報特記ニュースを公表します。

事故原因について、n i t eで調査しましたところ、販売された製品に不具合部品が使用されたものがあり、今までに4件の発火事故が発生していることから、今後も同様の火災が発生する可能性が考えられますので、再発防止の観点から直ちに使用を中止するよう注意喚起を行うものです。

独立行政法人製品評価技術基盤機構では、事故情報収集制度に基づき事故情報の収集を行い、事故原因等について調査・分析を行い必要に応じて、消費者へ広く注意喚起等が必要な案件について「事故情報特記ニュース」を発行しております。

株式会社 優が輸入した電気ストーブ（ハロゲンヒーター）を使用中の発火事故が続けて発生しております。このため、n i t eにおいて、事故原因の調査を行ったところ、いずれの事故もヒーター出力の強・弱を切り替えるための整流素子の不具合が原因で使用中に異常過熱し発火したことが判りました。

このため、当該製品を所有されている消費者においては火災の可能性が考えられますので、事故の再発防止を徹底する観点から、直ちに使用を中止するよう「事故情報特記ニュース」を発行し消費者に注意喚起を行うものです。

（本発表資料のお問い合わせ先）

製品評価技術基盤機構 生活・福祉技術センター 製品安全技術課
担当者：板越、鶴田

電話：06-6942-1114

製品評価技術基盤機構 生活・福祉技術センター 製品安全企画課

電話：06-6942-1113